

佐伯市民大学「令和四教室」講座によせて



佐伯市民大学
「令和四教室」学長

村上 直郎

1947年大分県佐伯市生まれ。
京都大学で文学士号を取得。
2003年4月、Google米国本社
副社長兼Google Japan 代表
取締役社長としてGoogleに入社。
日本におけるGoogle企業様の
責任者を務める。2009年
Google Japan 名誉会長就任。
2011年Google Japan 名誉会
長退任、村上直郎事務所開設。

地方創生の重要性が叫ばれて久しい昨今、佐伯市においても、
その特徴を活かした自律的で持続的な地域社会を創生していく必
要が高まっています。
佐伯市では令和3年2月に「佐伯市民大学『令和四教室』」を開講
しました。

「ローカルでありながらグローバル」という考えの下、市民が幅
広い分野で学び、本市が抱える様々な課題や社会情勢の変化に対
応し、「さいき7つの創生」を推進する「佐伯人(さいきびと)」の育成を
目的としています。

「令和四教室」は、佐伯藩8代目藩主・毛利高標（もうりたかすえ）
が 1777 年に開講した藩校「四教室（しこうどう）」にちなんで名づけ
られました。「四教」とは、論語にある「文（学問）、行（徳行）、
忠（忠実）、信（誠信）」と言われており、藩内外から多くの生徒
が学んだとされています。

時代が変わってもなお、この「令和四教室」が市内外から多くの
方が学び、地域力を再発見していく場となることを願っています。

講座の目的

佐伯市内外在住問わず、地域創生の学びに関心を持
つ人々を対象に、自然と人と地域共同体のかかわりに
関する思想や哲学を基盤とし、「さいき7つの創生」に
かかわる分野を総合的に学習する講座を実施すること
により、内発的*で持続可能な地域の発展に寄与
する価値観と行動力を持つ人材の育成を行います。

*内発的発展とは「伝統の再創造」であると
社会学者の鶴見和子は定義しています。



講座の特徴

まずは招へい講師による講座の前に、講師の著作や
論文、記事等を読み込む講座(1～2講座)をおこない、
内容に対する自分の考え方や立ち位置を思考しても
らいます。招へい講師の講座では、講師からの主要
なメッセージを受け取ったのも、主に質疑応答や地
域の文脈における議論などが主になります。

3年目のR6年度4月の講座から5か月間は、受講生
の関心あるテーマ別のグループ形成を促し、自主的
なグループ研究活動を地元学の会のメンバーや講座
コーディネータがサポート。

3年間の学びの集大成としてR6年9月に、グループ
研究発表会を実施。行政や地域の方、一般市民か
らの評価をいただく予定です。

後期講師も続々決定（未定者あり）



佐伯市民大学・令和四教室の講座は、「地元学の会」が運営しています！

水俣で生まれた地元学の手法で地域に埋もれた宝を見出し、地域力を再発見する学びを軸とした市民大学講座を運営するために
結成された会です。地元学とは「ないものねだり」をやめてあるものを探し、地域の持っている力、人の持っている力を引き出し、
あるものを新しく組み合わせ、ものづくり、生活づくり、地域づくりに役立てていく」という思想を軸とし、それぞれの風土と暮
らしたの成り立ちの物語という個性を確認し、大地と人と自分に対する信頼を取り戻し、自分たちでやる力を身につけていく学びです。

参加費	お申し込み	お問い合わせ
☐ 1 講座ごとの場合 1,000円 (税込) → 会場にて現金支払い ☐ 前期全納 (15回) 12,000円 (税込) → 指定口座へ、事前に入金いただきます。	QRコードより Google フォームにて 	FaceBook 公式ホームページ
※振込み先は、お申し込み後にお知らせします。 ※高校生以上の参加は無料です。 ※当日申し込みは原則受け付けません。	メール saiki.jimotogaku@gmail.com 地元学の会 事務局 Tel.0972-48-9293 大分県佐伯市戸穴 1304-1	

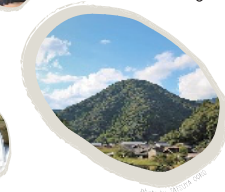
地元学の
会

佐伯市民大学 令和四教室

前期・講座プログラム
令和3年12月～令和5年3月



First term Instructors



講義タイトル

SDG s の物語をつくる

宮沢賢治の自然観と
「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」

野生の力で今を生き抜く

未来社会のデザインを語ろう

佐伯市民大学支援事業

地域力の再発見！
自然と人と地域を紡ぎなおす学び。

市民大学講座の構成

前期（2021年12月～2023年3月）

12月の第1回講座（プロローグ）で、まず「地域力の再発見」のテーマを支えている「内発的発展論」の学習から始まり、佐伯市宇目を含む祖母・横・大崩ユネスコエコパークという国際的に認知された貴重な自然資源の保全と活用の学習が続く。さらに「自然と人と地域」の関係性を、人間の精神性（スピリチュアリティ）、思想、歴史、哲学、教育の分野の専門家から多面的に学びます。

後期（2023年4月～2024年9月）

より現実的な地域や社会の課題（温暖化対策、住環境、自然環境、ライフスタイル、河川環境）について、持続可能性を視野に取り組む方法を様々な専門の講師から学びます。

前期・後期を通して

2024年3月までは内発的に持続可能な社会づくりのための、**価値観を形成するプログラム**。
2024年4月から最終月の9月までは、**行動力の形成を目指すプログラム**として、2年間半の学習の成果として、受講者自身による「地域力」を再発見するためのグループ研究プロジェクトの立ち上げ、最終発表のためのワークショップを予定しています。

前期 スケジュールと講師と課題

日程	さいき7つの創生にかかる分野	講師
2021年12月 26日	自然・生活環境、保健医療福祉、教育文化、まちづくり	プロローグ 岩佐礼子
2022年 1月 16日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 杉浦嘉雄
2月 20日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	野外実習 杉浦嘉雄
3月 20日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 杉浦嘉雄
4月 24日		予習講義 岩佐礼子
5月 22日		予習講義 岩佐礼子
6月 19日	自然・生活環境、生活基盤、保健医療福祉、教育文化、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 鬼頭秀一
8月 21日		予習講義 岩佐礼子
9月 18日	自然・生活環境、保健医療福祉	講義 川原一之
10月 23日		予習講義 岩佐礼子
11月 20日		予習講義 岩佐礼子
12月 11日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり	講義 内山節
2023年 1月 22日		予習講義 岩佐礼子
2月 26日	教育文化	講義 星野文雄
3月 19日	教育文化	講義 深津高子

全て参加することで、すべてが繋がります！

講師紹介(前期)

講師／杉浦嘉雄（日本文理大学名誉教授）

1953年、岐阜県大垣市生まれ。専門分野は鳥獣保護・環境教育。2020年3月まで日本文理大学工学部建築学科「環境・地域創生コース」教授。主幹多岐性テーマにした持続可能な地域づくり、生態系教育、自然体験活動などを組織的に実施。環境的資源保全と伴う野生生物の恵みに関する研究、野鳥を主題とした環境教育や自然体験が子どもの心身の健康や自然観に与える影響に関する研究、「自然のインターアクト（鑑賞）」という視点から考察する芸術教育の作品研究など行う。日本生態系協会、日本鳥獣保護連盟、日本森林保健学会、宮沢賢治学会など所属。祖母・横・大崩ユネスコエコパーク推進協議会会長。

講師／鬼頭秀一（東京大学名誉教授）

1951年生名古屋生まれ。専門分野は、環境倫理学・科学技術社会論。山口大学、青春公立大学、東京農工大学、東京大学を経て2021年まで星城大学副学長を務めた。生物多様性保全や自然再生、地域社会との関係、持続可能な社会の構築にかかわる理念的探究。自然神地と数多くの「現場」を歩きつつ、ローカルなかつ普遍的な「環境倫理」を「現場」から構築してきた。日本ユネスコ国内委員会、佐賀県小倉商工会入賞と生物圏地帯(MAB)分析会委員、日本科学者会議連盟会長、環境社会学会会長、地球システム・倫理学会副会長などを歴任。

講師／川原一之（宮崎大学客員教授・記録作家）

1947年、福岡市生まれ。福岡田大学卒業後、69年に朝日新聞社入社。通社後、75年に土居久ら客員委員の文庫活動に加わり、94年に「アジア情報ネットワーク」を組織し、アジア各地の産業汚染の調査・対策にあたる。著書に「浄土むら土居久・文壇といふもの」(1988筑摩書房)ほか。2017年「第3回市民文化祭」おおいの2018「プレイベントにおける佐伯市の「祖母・横・大崩ユネスコエコパーク講座」の講師を務める。現在朝日新聞宮崎版で土居久を公費事件も含め、環境や歴史的な全体像から捉える長期連載「和合の春」に力を入れている。

講座内容(前期)

注：会場と時間は受講生の申し込み人数によって変更の可能性があり。
講座の1か月前に決定するそのフェイスブックページへ掲載します。
ご利用いただけない方は、事務局メールアドレスまたは電話へお問い合わせください。
※後日、講座内容をネット配信予定。日時はFacebook公式ページより告知。

講座① プロローグ
『**地域力の再発見**』から柳田国男と南方熊楠の**内発的発展論**を紐解く

日時：2021年12月26日(日)午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所 代表 岩佐礼子
(講座コーディネーター 兼 講師)

1

講師／内山節（哲学者）

日本を代表する哲学者。1970年代から東京と群馬県上野村の二重生活を送りながら、在野で、存在論、労働論、自然哲学、時間論において独自の思想を展開する。立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科特任教授や東京大学大学院人文社会科学系研究所兼任講師を歴任し、2016年3月まで立教大学21世紀社会デザイン研究科教授を務めた。著書に『新・幸福論 近現代の次に来るもの』、『星』という思想』『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』、『文明の災報』ほか。2015年冬に『内山節著作集』（農文協）全15巻が刊行されている。

講師／星野文雄（羽黒山伏）山伏名：尚文

1946年山形県出羽三山・羽黒山役所「大聖治」に生まれる。1971年「大聖治」十三代目を継承。2007年「その師百首行」公刊を告め、羽黒山伏最厳戒位「既修秘位」となる。出羽三山神社責任役員兼務、NPOの法人公益のふるさと創生委員。千以上の行者を先導しながら山伏修行に尽力。海外交流を重ね外国人の修行も導く。全国で山伏の行を復活させる生き方を「社説法」として展開。近著に「野生の力を取り戻せ～羽黒山伏に学ぶ習えのない問いに向き合う智慧」がある。2021年、NHK「ETV特異山伏、現代(いま)を駆ける～前日の山 出羽三山から」に出演。

講師／深津高子（国際モンテッソーリ協会理事・保育環境アドバイザー）

1980年代、タイ／カンボジア国境にてインドシナ難民の救済活動中、低収入な平和構築の方法としてモンテッソーリ教育に出会う。帰国後は資格を取得し、モンテッソーリスクールに務める。現在は、全国で保育のアドバイザー、講演活動、通訳・翻訳などを通じて、モンテッソーリのメッセージ「平和は子どもから始まる」を広めている。元国際モンテッソーリ協会理事、ピースボート「海上子どもの家」アドバイザー。

講師／岩佐礼子（あまべ文化研究所代表）

1977年に佐伯鶴城高校卒業後、明治学院大学で仏文学を専攻し、外資系企業に就職。その後スイスのジュネーバ大学に留学し、歴史学の修士号取得後、国連児童基金に15年間務める。主に緊急人道支援の専門家としてアフリカやアジア各国に赴任。帰国後東京大学で環境教育や内発的発展論を研究し、環境学の修士号を取得。2015年に「地域力の再発見」を藤原喜久より出版。現在佐伯市のあまべ文化研究所で地域づくりに携わっている。

講座②
宮沢賢治に学ぶ「**自然観・宇宙観**」と**地域づくり**（ガイドス）

日時：2022年1月16日(日)午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：日本文理大学名誉教授 杉浦嘉雄

講座③
宮沢賢治の“**内なるバードウォッチング**”（実習編）
（30名限定のフィールド講座）

日時：2022年2月20日(日)午前9時～12時半
会場：蒲江インテークパーク付近
講師：日本文理大学名誉教授 杉浦嘉雄

2

3

講座④
宮沢賢治の**自然観**と「**祖母・横・大崩ユネスコエコパーク（BR）**」

日時：2022年3月20日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：日本文理大学名誉教授 杉浦嘉雄

講座⑤
鬼頭秀一、内山節他共著『**ローカルな思想を創る**』（1998農文協）に学ぶ

日時：2022年4月24日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑥
『**環境倫理3.0へ向けて-SDGsを超えて-**』（鬼頭秀一 著）に学ぶ

日時：2022年5月22日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑦
SDGsの物語をつくる

日時：2022年6月19日(日) 午後2時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：東京大学名誉教授 鬼頭秀一

講座⑧
土呂久のドキュメンタリー番組「**山峡に咲く**」に学ぶ

日時：2022年8月21日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑨
佐伯と土呂久
—知られざる重酸砒公害の歴史を学ぶ—

日時：2022年9月18日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：記録作家 川原一之

4

5

6

7

8

9

講座⑩
内山節 著『**資本主義を乗り越える**』（2021 農文協）に学ぶ

日時：2022年10月23日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑪
内山節 著『**民主主義を問い直す**』（2021 農文協）に学ぶ

日時：2022年11月20日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑫
未来社会の**デザイン**を語ろう

日時：2022年12月11日(日) 午後2時半～5時
会場：さいき城山桜ホール 小ホール
講師：哲学者 内山節

講座⑬
星野文雄、渡辺清乃 共著『**野生の力を取り戻せ**』（2021日本能率協会マネジメントセンター）に学ぶ

日時：2023年1月22日(日) 午後2時半～5時
会場：さいき城山桜ホール 小ホール
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

講座⑭
野生の**力**で今を生き抜く

日時：2023年2月26日(日) 午後2時半～5時
会場：さいき城山桜ホール 小ホール
講師：羽黒山伏 星野文雄

講座⑮
平和は子どもから始まる

日時：2023年3月19日(日) 午後3時～5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：国際モンテッソーリ協会理事・保育環境アドバイザー 深津高子

10

11

12

13

14

15